

ECP板的发展历史

上世纪70年代前，日本生产石棉瓦

1970年，日本开始生产ECP板

1999年，中国天津开始生产ECP板

2006年，天津正通开始生产ECP板

ECP板在20世纪70年代，最早出现在日本，日本是多地震的国家，ECP板在安装固定时因采用独特的“Z”字形夹具，对于在地震中建筑物发生的位移中能够有效地防止墙板的断裂和脱落。这在1995年的阪神大地震中得到了充分的证明。1997年，日本成立了挤出成型水泥板行业协会(<http://www.ecp-kyoukai.jp>)，并在2003年，出台了日本工业规格《挤出成型水泥板(ECP板) JIS A5441: 2003》，其技术应用体系，经过快50年的发展，已经非常的完备成熟，现在在日本、台湾、韩国等地区已经得到非常广泛的应用。



笔者通过日本ECP板行业协会网站了解自1996年至2016年间，日本ECP板在日本国内使用情况如下图所示，通过与韩国ECP板施工单位了解到韩国使用情况每年也在20W平米至30万平米之间，台湾的ECP使用情况由于联系较少，数据情况暂时无法提供，但估计在韩国的2倍到3倍左右。

由下图可以看出来，ECP板用在外墙上的使用量是非常巨大的，如果放在中国的话，这个量可能会超过上亿平米。

4. 使用用途と出荷数量

主に建築物の外壁や間仕切間に使用され、またプレハブ住宅の床材などにも採用されています。塗装仕上げやタイル仕上げに適しており、設計者の意図する建物のイメージが作りやすいことも魅力となっています。



年 度	出荷数量	年 度	出荷数量
平成8年度 (1996年度)	約 450万m ²	平成19年度 (2007年度)	約 330万m ²
平成9年度 (1997年度)	約 440万m ²	平成20年度 (2008年度)	約 330万m ²
平成10年度 (1998年度)	約 400万m ²	平成21年度 (2009年度)	約 280万m ²
平成11年度 (1999年度)	約 405万m ²	平成22年度 (2010年度)	約 280万m ²
平成12年度 (2000年度)	約 410万m ²	平成23年度 (2011年度)	約 310万m ²
平成13年度 (2001年度)	約 400万m ²	平成24年度 (2012年度)	約 320万m ²
平成14年度 (2002年度)	約 385万m ²	平成25年度 (2013年度)	約 375万m ²
平成15年度 (2003年度)	約 360万m ²	平成26年度 (2014年度)	約 400万m ²
平成16年度 (2004年度)	約 330万m ²	平成27年度 (2015年度)	約 390万m ²
平成17年度 (2005年度)	約 325万m ²	平成28年度 (2016年度)	約 390万m ²
平成18年度 (2006年度)	約 330万m ²		

*出荷量を50mm厚品に換算した場合のm²数です。